

資料編

1 歳入・歳出の内訳

【一般会計（歳入・歳出）対前年度比較】

区 分	平成28年度	平成27年度	増 減 額	増減率 (%)
歳 入	1,886億3,800万円	1,767億6,900万円	118億6,900万円	6.7
区税等(一般財源)	1,156億8,500万円	1,115億8,800万円	40億9,700万円	3.7
国・都支出金	446億1,400万円	410億2,800万円	35億8,600万円	8.7
繰入金	161億1,000万円	103億9,200万円	57億1,800万円	55.0
特別区債	12億3,500万円	9億4,300万円	2億9,200万円	31.0
そ の 他	109億9,400万円	128億1,800万円	△18億2,400万円	△14.2
歳 出	1,886億3,800万円	1,767億6,900万円	118億6,900万円	6.7
人件費	299億2,800万円	291億6,500万円	7億6,300万円	2.6
扶助費	605億7,100万円	575億500万円	30億6,600万円	5.3
公債費	29億5,000万円	29億7,300万円	△2,300万円	△0.8
普通建設事業費	234億4,500万円	184億600万円	50億3,900万円	27.4
積立金	16億100万円	34億6,100万円	△18億6,000万円	△53.7
物件費・補助費等	499億4,200万円	465億6,500万円	33億7,700万円	7.3
そ の 他	202億100万円	186億9,400万円	15億700万円	8.1

<歳入の特徴>

- ◇区税等（一般財源）は、対前年度比3.7%の増。
（特別区税や特別区交付金の増などによる）
- ◇国・都支出金は、対前年度比8.7%の増。
（臨時福祉給付金給付事業費補助金の増などによる）
- ◇繰入金は、対前年度比55.0%の増。
（財政調整基金や公共施設建設基金の繰入金の増などによる）

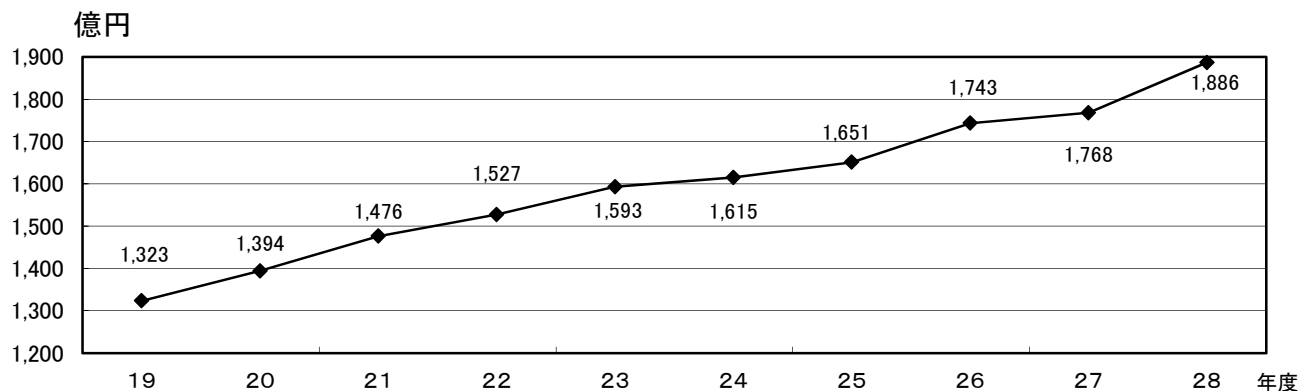
<歳出の特徴>

- ◇人件費は、対前年度比2.6%の増。
（退職手当の増などによる）
- ◇扶助費は、対前年度比5.3%の増。
（私立保育所運営費の増などによる）
- ◇普通建設事業費は、対前年度比27.4%の増。
（第五大島小学校改築や亀戸文化センター改修の増などによる）

2 各項目の推移

2-1 一般会計（予算規模）の推移

28年度 1,886億3,800万円



◇一般会計の予算規模は、前年度比6.7%の増。

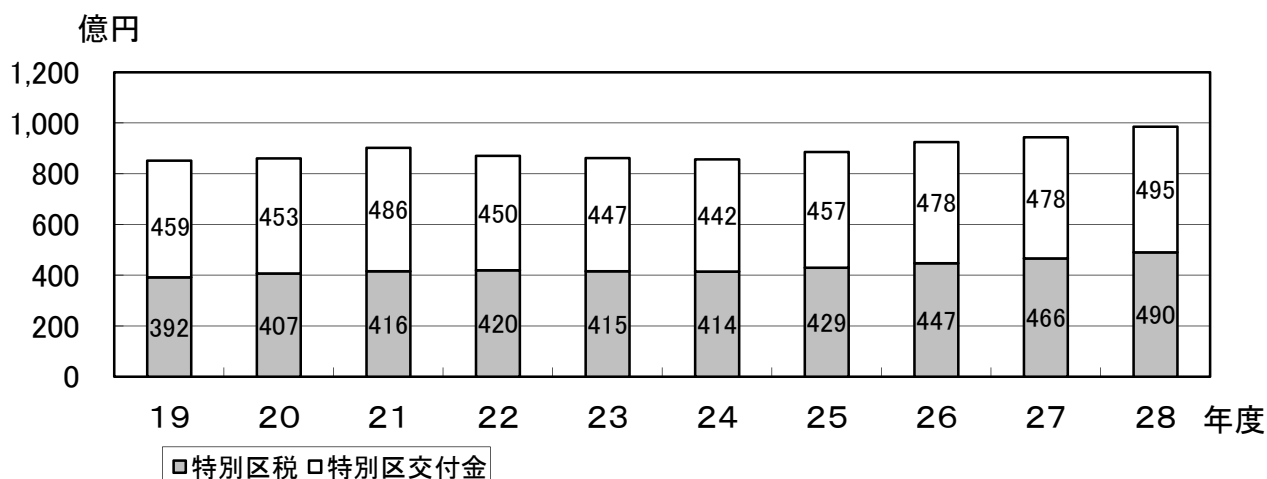
2-2 歳入（特別区税と特別区交付金）の推移

28年度 区税 490億 100万円
交付金 495億 1,700万円

（単位：億円/当初予算ベース）

年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
区税	392	407	416	420	415	414	429	447	466	490
交付金	459	453	486	450	447	442	457	478	478	495
合計	851	860	902	870	862	856	886	925	944	985
構成比	64.3	61.7	61.2	57.0	54.1	53.0	53.7	53.0	53.4	52.2

構成比＝特別区税と特別区交付金の合計額が、歳入全体に占める割合（％）



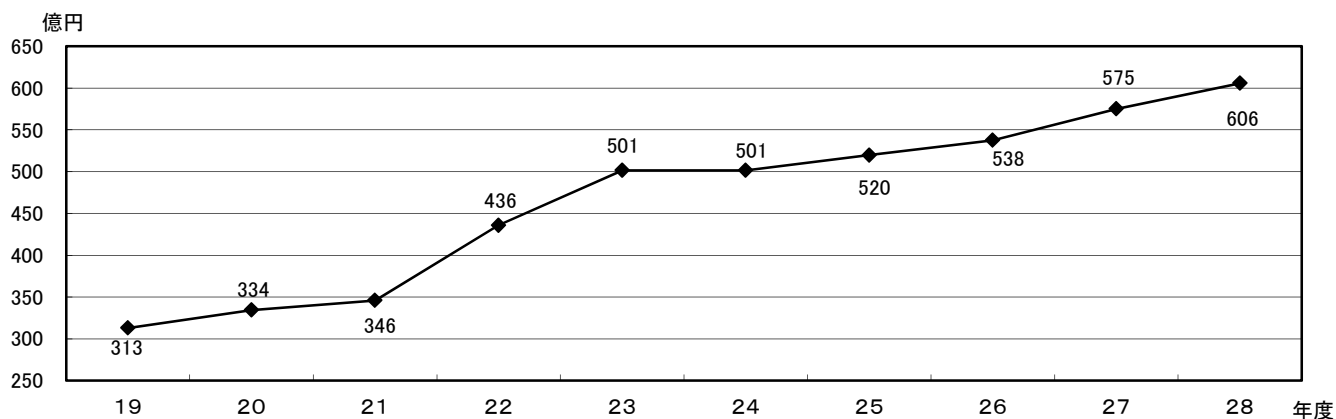
◇区の基幹的な歳入である特別区税と特別区交付金の合計額は、985億円。

特別区税や特別区交付金は増となったものの、繰入金や国庫支出金の増により、一般会計に占める構成比は52.2%となった。

2-3 歳出の推移

(1) 扶助費（生活保護費や児童福祉費など）

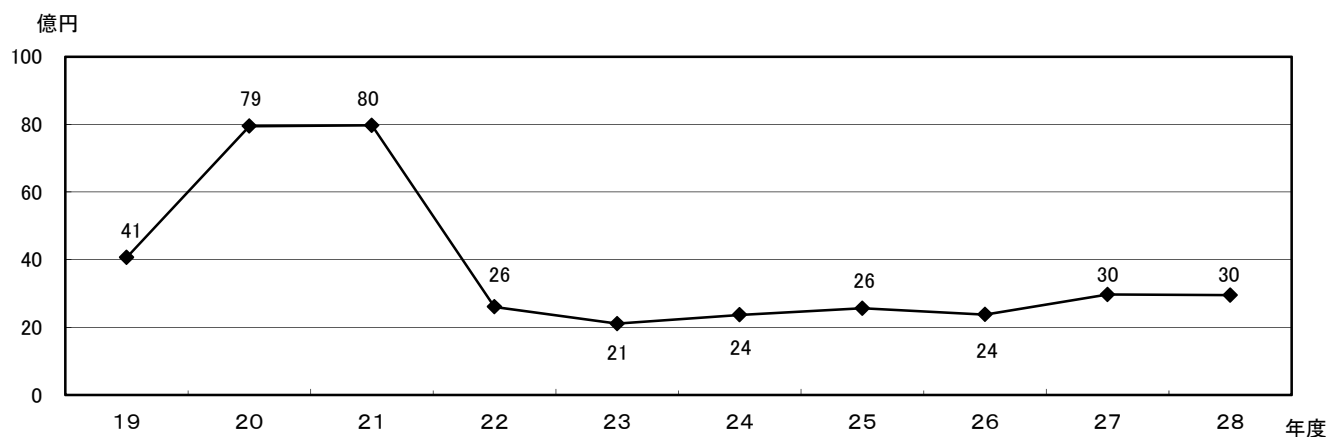
28年度 605億7,100万円



◇私立保育所運営費や介護給付等給付の増などにより、5.3%の増となった。

(2) 公債費

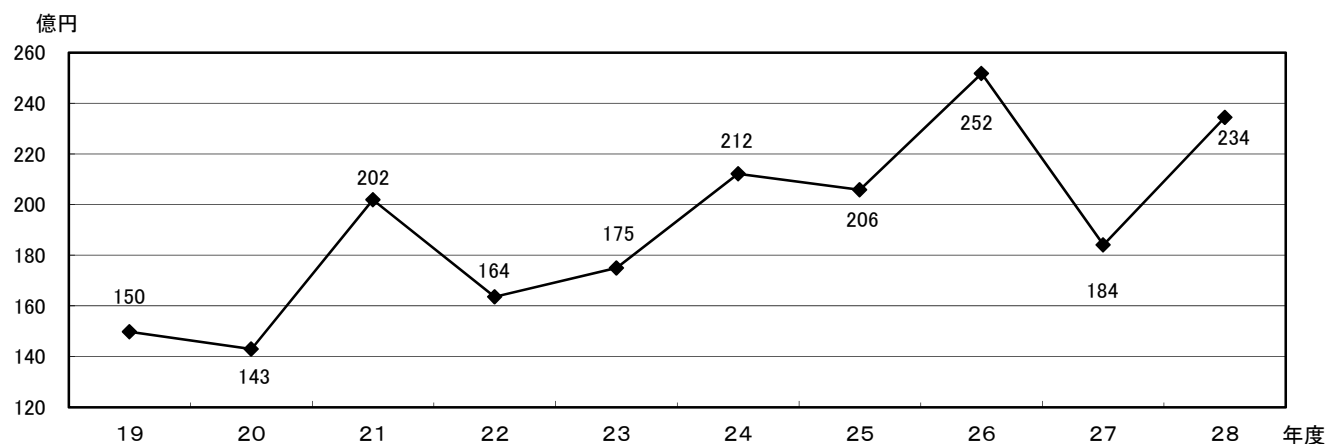
28年度 29億5,000万円



◇公債費は、元金の減により、0.8%の減となった。

(3) 普通建設事業費

28年度 234億4,500万円



◇普通建設事業費は、第五大島小学校改築の増などにより、27.4%の増となった。

2-4 積立基金と特別区債の現在高の推移

28年度末 積立基金 793億4,900万円
特別区債 314億3,100万円

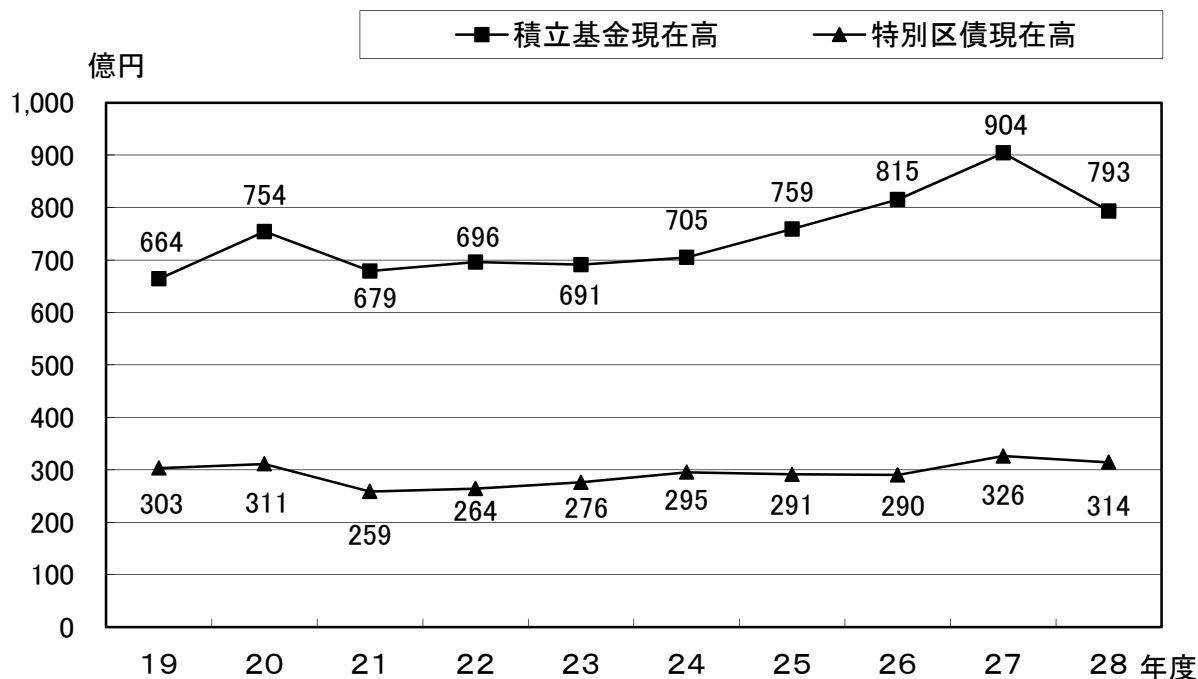
(単位：億円)

年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
積立基金	664	754	679	696	691	705	759	815	904	793
特別区債	303	311	259	264	276	295	291	290	326	314

*平成19年度から平成26年度までの金額は、決算額。

*平成27・28年度は、年度末見込み額。

*上記積立基金には、介護保険関連基金は含まれていない。



◇平成28年度は、年度間の財源調整を図るため、財政調整基金55億円、公共施設の改修や新たな施設整備のため、公共施設建設基金66億円、小学校の改修工事などに充てるため、学校施設改築等基金24億円など、161億円の基金を活用する。

3 歳出の抑制

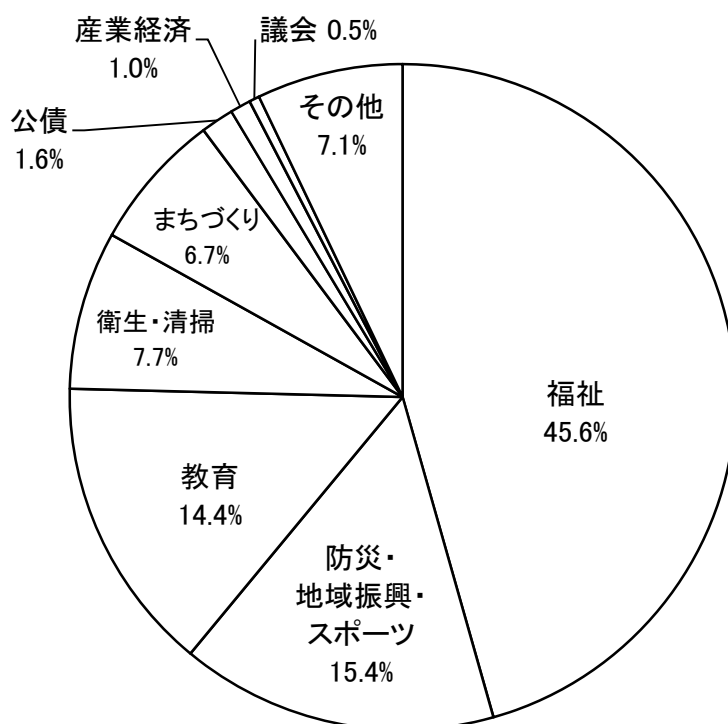
事業の見直し等による削減額……………2億6,500万円

事業の見直しもしくは廃止した事業	2億6,500万円
小学校用務の委託化	3,500万円
認可外保育施設保護者負担軽減の見直し (認可保育所と認可外保育施設の保育料格差是正)	3,400万円
敬老祝金の支給金額を見直し	3,100万円
区立保育園の公設民営化	3,100万円
区立公園2園への指定管理者制度導入	1,600万円
小・中学校の警備の委託化	1,600万円
ごみ収集運搬の見直し	1,100万円
図書館窓口業務の委託化拡大	700万円
その他の見直し及び廃止	8,400万円

4 区民一人あたりの平成28年度歳出予算額

【区民一人あたりの歳出予算額の内訳】

目 的	費 目	金 額	構成比
高齢者や子育て支援など福祉施策に	民生費	171,457 円	45.6%
防災対策や地域振興、スポーツ振興などに	総務費	57,872 円	15.4%
学校教育や図書館などに	教育費	54,022 円	14.4%
健康診断や母子保健、環境・清掃事業に	衛生費	29,035 円	7.7%
道路・公園の整備やまちづくりに	土木費	25,303 円	6.7%
特別区債の償還に	公債費	5,891 円	1.6%
商工業や観光の振興、消費者保護などに	産業経済費	3,742 円	1.0%
議会の運営のために	議会費	1,856 円	0.5%
その他	他会計への繰出金等	26,969 円	7.1%
合 計		376,147 円	



【参考】 * 区民一人あたりの特別区民税：89,373円（平成28年度当初予算）

* 人口：501,501人（平成28年1月1日現在、住民基本台帳調）